

社会福祉法人ひまわり会 基本理念

目 的

本会の目的は、個人の尊厳の保持を第一とし、利用者が心身ともに健やかに育成され、またはその有する能力に応じ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援する、良質かつ適切な福祉サービスを提供することによって、地域社会の福祉増進に寄与し*、社会福祉法人の責務を果たすことにある。

基本的価値観

1. 利用者・家族の安心、信頼と納得に繋がる、質の高い福祉サービスの提供を目指す。
2. 地域社会の住民・関係機関との有機的な連携を図り、創意工夫し事業を実施する。
3. 生活上の問題を抱える人を支援するなど、地域における社会的課題の解決に取り組む。
4. 自己の啓発と専門性の向上を図り、多職種協働によるサービスの質の向上を目指す。
5. 健康・安全で、互いの人格・多様性を尊重しながら生き生きと働ける職場をつくる。
6. 事業経営のパートナーである取引先との公正、対等かつ適切な関係を築く。
7. 社会からの共感と信頼を得られるよう、経営基盤の強化・経営の透明性の確保を図る。

2020（令和2）年12月1日改定

*「…市民の要望に応え、且つ老令者の皆さんの生活に奉仕すると共に、当地域社会の福祉増進に寄与することを念願し、社会福祉法人ひまわり会の設立を計画したものであります。」

法人設立の趣旨（1976）から